

二戸市 の 公民連携事業について



ともにつくる
未来の への



○二戸市第2次総合計画

みんなの夢（30年後の未来像）

「人が**輝き** **未来**をつくるまち **にのへ**」

政策を支える
土台・原動力

地域力

ひと・市民力
（人づくり）
民間力（企業、団体、
NPOなど）

共 創

（市民参画）

行政力

インフラ整備
行政資源

政策1

しごと・産業・
交流

政策2

子ども・若者・
女性

政策3

暮らし・安心・
健康

総合計画 4本の柱

しごとを
つくる



子育てを
支える



暮らし
を守る



まちを
つなぐ



人口減少に立ち向かう2つの視点

人口減少に歯止めをかける

人口減少に対応する

みんなの目標

挑戦

次代へつなぐ！

ふねわーる

宝「さがし」から宝「おこし」、そして地方創生へ

○二戸市の「宝を生かしたまちづくり」（平成4年～）、宝を生かしたまちづくり条例（平成12年）

①宝を「さがす」

地域が持つ自然や文化、産業、人などの資源を住民自らが発掘、再発見する

②宝を「みがく」

発掘、再発見した宝を、保存、伝承、発展させる

③宝を「ほこる」

宝の価値を認識し、地域の中でその価値認識を共有する

④宝を「つたえる」

地域の外に向かって、宝を発信する

⑤宝を「おこす」

宝を活用して、産業に結びつける

宝を**おこして**、
さらに**発展**させる！
ために…

宝を「つなげる」

漆文化の
振興

公民連携
まち再生

観光DMO
組織化推進

拠点施設
整備

二戸型
テロワール
推進

稼げる
地域へ!!

にのへブランド【二戸シティセールスアイテム】

二戸の先人たち

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 小保内定身 | 2 小野三十郎 | 3 蛇沼政恒 |
| 4 田中館愛橘 | 5 国分謙吉 | 6 九戸政実 |
| 7 相馬大作 | 8 小田島禄朗 | 9 田中館秀三 |

北

兵聖閣

相馬大作の私塾

いわて国体(青少年の家)

ショートトラック、カーリング

金田一温泉【座敷わらしの里】

国民保養温泉地 ふれあい・やすらぎ温泉地

にのへ3大ミート(ぶっとべ)

豚: 折爪三元豚

鶏: にのへ地鶏、ブランド若鶏、種鶏

牛: にのへ短角牛

にのへフルーツの里

りんご: 冬恋(はるか)

さくらんぼ: 夏恋(佐藤錦)

ブルーベリー: カシオペアブルー
(チャンドラー)

金田一

三観音参りツアー

芥川賞作家 三浦哲郎

劇団四季 ユタと不思議な仲間たち

葉たばこ

雑穀の里 足沢

ハイキングツアー

南部美人

酒蔵見学ツアー

オノオレカンバ

他の手作り仕事

西

稲庭岳(1,078m)

ヒメギフチョウ(春の妖精)

芦名沢のカタクリ、

ミズバショウ、岩誦坊の水

ホワイトアスパラ

地酒、どぶろく

広域観光物産センター(なにやーと)

観光物産発信の拠点(二戸市観光協会)

シビックセンター

田中館愛橘記念館・銅像

福田繁雄デザイン館

東

天台の湯

瀬戸内寂聴の間

パークゴルフ場

いわて国体

(スポセン)

剣道

槻陰舎(会輔社)

東北の松下村塾

稲荷文庫

九戸城跡【九戸政実】

国指定史跡「続日本100名城」

豊臣秀吉天下統一終焉の地、福岡城跡

東北最古の古式穴太積石垣

折爪岳(852m)

岩手県指定天然記念物

ヒメボタル(夏の妖精)

天台寺【平成の大改修】

国指定重要文化財

仁王門、聖観音立像、十一面観音立像

糠部三十三観音

岩谷観音・朝日観音・御山観音

直木賞作家

渡辺喜恵子「南部九戸落城」

高橋克彦「天を衝く」

安部龍太郎「冬を待つ城」

瀬戸内寂聴記念館

総合支所 浄法寺漆皿展示

市民文士劇(九戸政実、相馬大作)

滴生舎

浄法寺塗・漆器生産

漆掻き ユネスコ

世界遺産登録提案

浄法寺漆(生漆)

浄法寺塗

日光パン、丹市パン、じゃパン

雑穀、そば、串もち

他の郷土料理

直木賞受賞作

渡辺喜恵子「馬淵川」

馬仙峡

男神岩・女神岩

南

2 doorチョコレート工場

工場見学ツアー

南部せんべい

漆はちみつ

地方創生に向けた取り組み【連携協定 1】

包括連携に関する協定
(サッポログループ：サッポロホールディングス、サッポロビール(株)：H25.8.19)



連携協力に関する協定
(㈱岩手銀行：H26.7.4)



高齢者見守りへの取り組みに関する協力協定
(いわて生活協同組合：H27.1.26)



災害時の電力復旧の協力に関する協定
(東北電力(株)二戸営業所：H28.11.29)



包括連携に関する協定
(㈱DHC：H28.12.2)



地方創生の連携に関する協定（市内金融機関、
商工会、かみろ青年会議所、学校法人龍澤学館
H28.12.9）



災害時の物資供給に関する協定
(スーパードラッグアサヒ、マツモトキヨシ、
ハッピードラッグ、コメリ：H29.1.31)



地方創生の連携に関する協定（岩手県立大、
福岡高、福岡工高、㈱JTB東北：H29.3.15）



包括連携に関する協定
(大塚製薬(株)：H29.8.4)



地方創生に向けた取り組み【連携協定2】

災害に関する連携協定
(株)ゼンリン：H29.8.29)



地方創生・安全安心なまちづくり
連携協定（二戸市内郵便局：H29.8.31）



災害時における廃棄物の
処理等に関する協定
(県産業廃物協会県北支部
：H30.2.5)



空き家等の適正管理の推進に関する
連携協定（社会福祉協議会、商工会、
シルバー人材センター：H30.2.15）



【企業版ふるさと納税】

地方創生の連携に関する協定
(盛岡ターミナルビル(株):H30.4.26)



【漆の林づくりパートナー協定】

(株)岩手銀行：H29.9.25



(株)事務機商事：H29.11.28



二戸ロータリークラブ：29.12.26



【漆振興支援自動販売機設置】

大塚製薬(株)：市役所、滴生舎



“ともに”
まちを良くして
いこう！

現在も、次の協定の
締結に向けて調整中

二戸市こども子育て支援事業の充実 中央児童クラブ開所

平成30年4月1日から小学校全学年が入所可能



病児保育施設開所 【愛称：あいほっと】

平成30年6月1日から隣接小児科クリニックと連携
病児の一時保育を開始



内閣府地域活性化伝道師

岡崎正信氏



株式会社オガール代表取締役／オガールプラザ株式会社代表取締役／オガールセンター株式会社代表取締役／一般社団法人公民連携事業機構理事

「人口が増える時代なら『隣町ではこれをやった、うちの町でもやろう』と拡大する需要を先買いするやり方が通用したが、今は違う。重要なのは、圏域で将来何が必要になるかを予測することだ」

「情報のあるところにしか人は来ない。『楽しいことをしていれば人が集まってくる』なんてことはあり得ない。パブリシティ（広報活動）に力を入れることが必要だ」

清水義次氏



株式会社アフタヌーンソサエティ代表取締役／紫波町オガール・デザイン会議委員長／一般社団法人公民連携事業機構理事／株式会社リノベリング 監査役／3331 Arts Chiyoda代表／株式会社セミコン代表取締役

「多くの人は情報によって行動する。これからは情報を編集し発信する力が必要であるが、多くのお金はかけられない。超低予算かつ質の高い情報を編集し発信するシティプロモーションが必要だ。」

私たちは今、情報化時代の真ただ中にいる。

人は情報で動き、体験して評価する。

評価は口コミ他の情報となり伝播していく。
悪い評判はもっとも速く人から人へ伝わる。
良い評価が伝わると更なる人を呼び込む。

情報発信量と来客数は正比例する。

情報が出ないところに人は来ない。

ふるさとを元気に～二戸市長とともに～ テレビ、ラジオ番組





第9話「風来坊の片想い（浄法寺）」

2017年11月29日(水)放送



英雄たちの選択

BSプレミアム 毎週木曜 午後8時 | 再放送 毎週木曜 午前8時

1月 25日 木曜  午後8時00分～午後9時00分

秀吉VS山城SP 第2夜「天下統一最後の戦い“奥州再仕置”」



二戸市ふるさと応援動画「茶色い弁当」



二戸市では、ふるさとを離れて暮らす皆さん、そして二戸市を応援したい皆さんと二戸市をつなぐことを目的に、ストーリー仕立てのふるさと応援動画を制作しました。

二戸ってどんなところ？

寒いところ。でもね、その分、春の匂いをみんな知ってる。

土の匂いがして、少し甘くて、何ていうか地球の匂いがするの。

大げさかな、でもね、そんな感じなんだ。

いつかは、また住みたいと思う。春になったら一度戻ろうかな。

二戸市PR動画「NINOHE！」



二戸市では、優れた特産品や、この地域ならではのひととのふれあい、豊かな食文化など、二戸市の魅力を海外に向けて発信するため、プロモーション動画を製作しました。

「NINOHE！」は二戸へ小旅行に来た、3人の外国人の若者が、インスタ映えする景色を探し歩くうち、まちの人との出会いや体験に夢中になり、ついカメラを忘れてしまうが…

海外に住む日本人クリエイターが外国人目線で切り取った“NINOHE” 二戸をよく知る人も、知らない人も、映像のリズムに身を委ね、“NINOHE”の鼓動を体感ください。稲庭高原、九戸城、漆の森などのドローンを使った空撮、タイムラプスによる朝日など普段なかなか見られない映像も紹介。

二戸市ラジオ出前講座

二戸市が市民向けに行なっている「職員出前講座」の50以上ある豊富な講座メニューから、毎週ひとつのテーマについてお話をしてもらい、毎日の暮らしに役立てていこうという生活情報番組です。



二戸市ラジオ出前講座

放送曜日・時刻

本放送：毎週火曜日 午後2時～2時30分
再放送：毎週土曜日 午前8時～8時30分

担当パーソナリティ



田中知明



番組紹介

二戸市が市民向けに行なっている「職員出前講座」をラジオで！暮らしに役立つ生活情報が満載です！

番組アーカイブは【[こちら](#)】です。

にのへ 宝探し

二戸市内のもの・自然・工芸・作物・暮らしの知恵・歴史などの宝を紹介する番組です。積極的に活動している町内会や地区の行事・イベントなどの紹介もしていくなど、番組内でにのへの新しい宝も発掘していきます。



にのへ宝探し

放送曜日・時刻

毎週月曜日 午後2時30分より放送

担当パーソナリティ



番組紹介

二戸市内のもの・自然・工芸・作物・暮らしの知恵・歴史などの宝を紹介する番組です。積極的に活動している町内会や地区の行事・イベントなどの紹介もしていくなど、番組内でにのへの新しい宝も発掘していきます。

番組アーカイブは【[こちら](#)】です。

新規情報発信

岩手県 二戸市 Ninohe City Official Website 挑戦します！次代へ紡ぐふるさとづくり

○新着一覧 ○メールを送る ○各課について ○サイトマップ ○トップページ

市の情報 NINOHE CITY 暮らしの情報 LIFE 防災・災害情報 DISASTER PREVENTION 観光情報 TOURISM INFO 企業・事業者向け BUSINESS

自動翻訳 Powered by Google English 中文 한국어 A 文字を大きく 標準 大 最大 サイト内検索 検索

○サイトの現在位置 トップ

防災・災害情報

- 災害対策
- 防災行政無線
- 二戸市土砂災害情報
- 東日本大震災関連情報

市長の部屋 Mayor's room 二戸市長

二戸市議会

Jobajirushi 特設サイト

折爪岳のヒメホテル photo by M.Iwamura

ライフイベント LIFE EVENT

- 妊娠・出産
- 子育て
- 教育・文化
- 就職・退職
- 結婚・離婚
- 転入・転出
- 住居・生活
- 病気・けが
- 高齢・介護
- おくやみ

お知らせ/トピックス TOPICS

- 15回 天台寺あじさい祭り New 地域課 2018年07月02日 更新
- 岩手県二戸市地域おこし協力隊「まちづくり人」を募集します！ 商工観光推進課 2018年07月12日 更新
- 報にのへ7月15日号をアップしました 情報管理室 2018年07月10日 更新
- 天台寺あじさい便り（7月15日更新） 情報管理室 2018年07月15日 更新
- 市長日程 7月第3週 政策推進課 2018年07月16日 更新
- 第2回屋台まつりを開催します New 地域課 2018年07月10日 更新
- 平成30年度二戸市職員の募集について

にのへの宝 広報にのへWEB

- 二戸市YouTubeチャンネル
- 二戸市×岩手日報 新聞記事アーカイブ

二戸市を応援してください

にのへ

12 カレンダー

6月 2018年7月 8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

■ 本日 ■ イベント開催日

ピックアップ

にのへ 広報にのへ

金田一屋台まつり

第2回屋台まつり

広報にのへ最新号

第2回屋台まつりを開催します New

二戸市観光協会 日本の文化を守るまち いわてのてっぺん Japanの郷

地方創生に向けた取り組み **【地方創生関係交付金事業】**

○拠点整備交付金事業



稼ぐ地域づくり・移住
定住・観光拠点整備事業

「なにゃーと」大規模改修 など
平成30年4月7日
リニューアルオープン



浄法寺漆協働事業
拠点施設機能強化事業

「滴生舎」大規模改修 など
平成30年4月1日
リニューアルオープン

○民間資金等活用事業 調査費補助事業



カーリング場施設整備
基本構想調査業務委託事業

カーリング場整備にかかる基礎調査及
び民間資金導入可能性調査
今後の建設の可能性を検討

○地方創生推進交付金事業

① 二戸版地域産業高度化・公民連携まち再生事業
・地域産業の経営基盤強化・公民連携事業の推進

② にのへ型テロワール推進プロジェクト
・地域資源、産業を魅せる観光の推進

観光拠点、移住定住促進、市民の交流の場…

新しい人の流れをつくる！

地方創生に向けた取り組み 【公民連携まち再生事業 1】

○天台寺周辺地区



天台寺：平成32年3月 保存修理完成見込



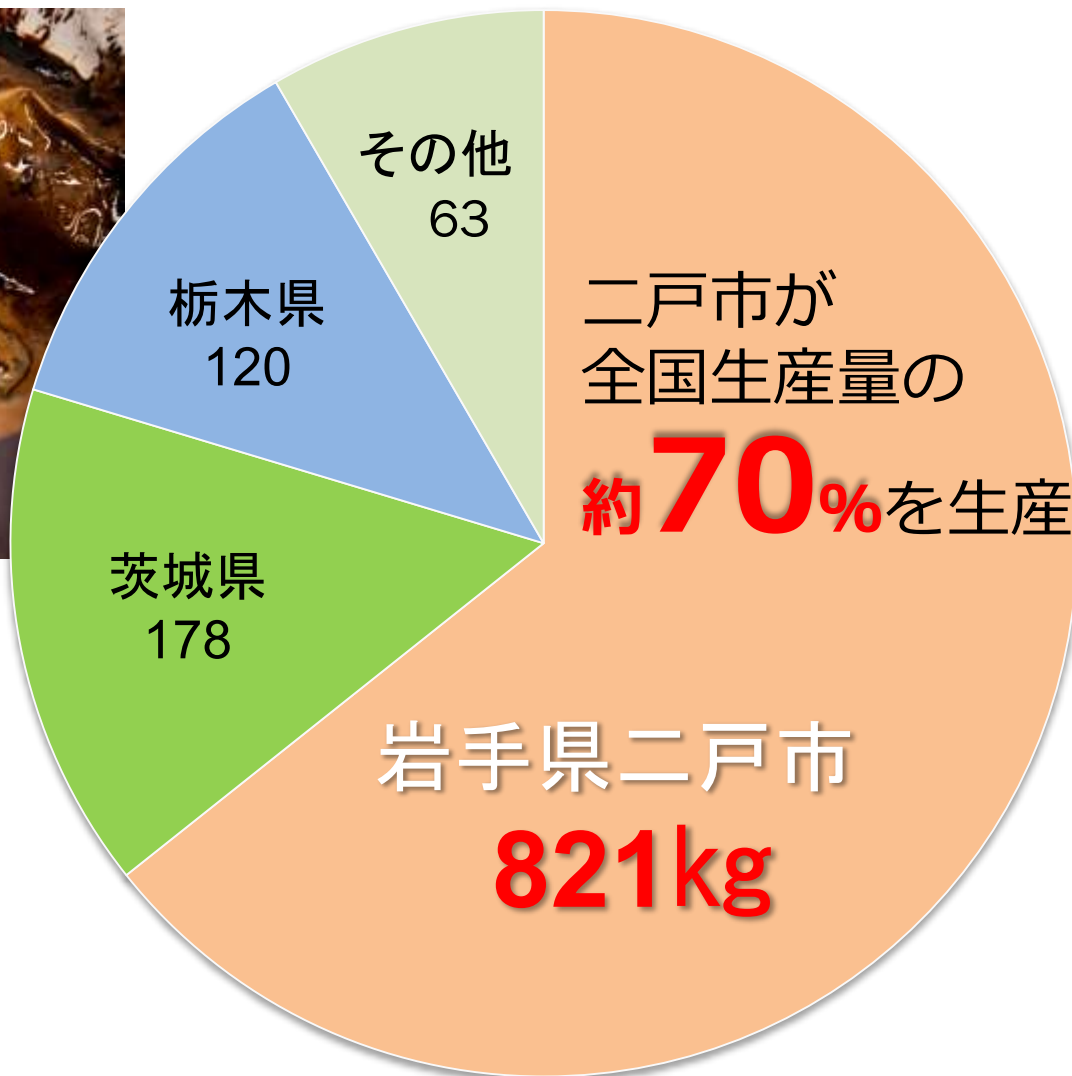
漆産業や歴史と連動したまちづくり

日本産漆のH27年産 生産状況



国内で流通する
国産漆は

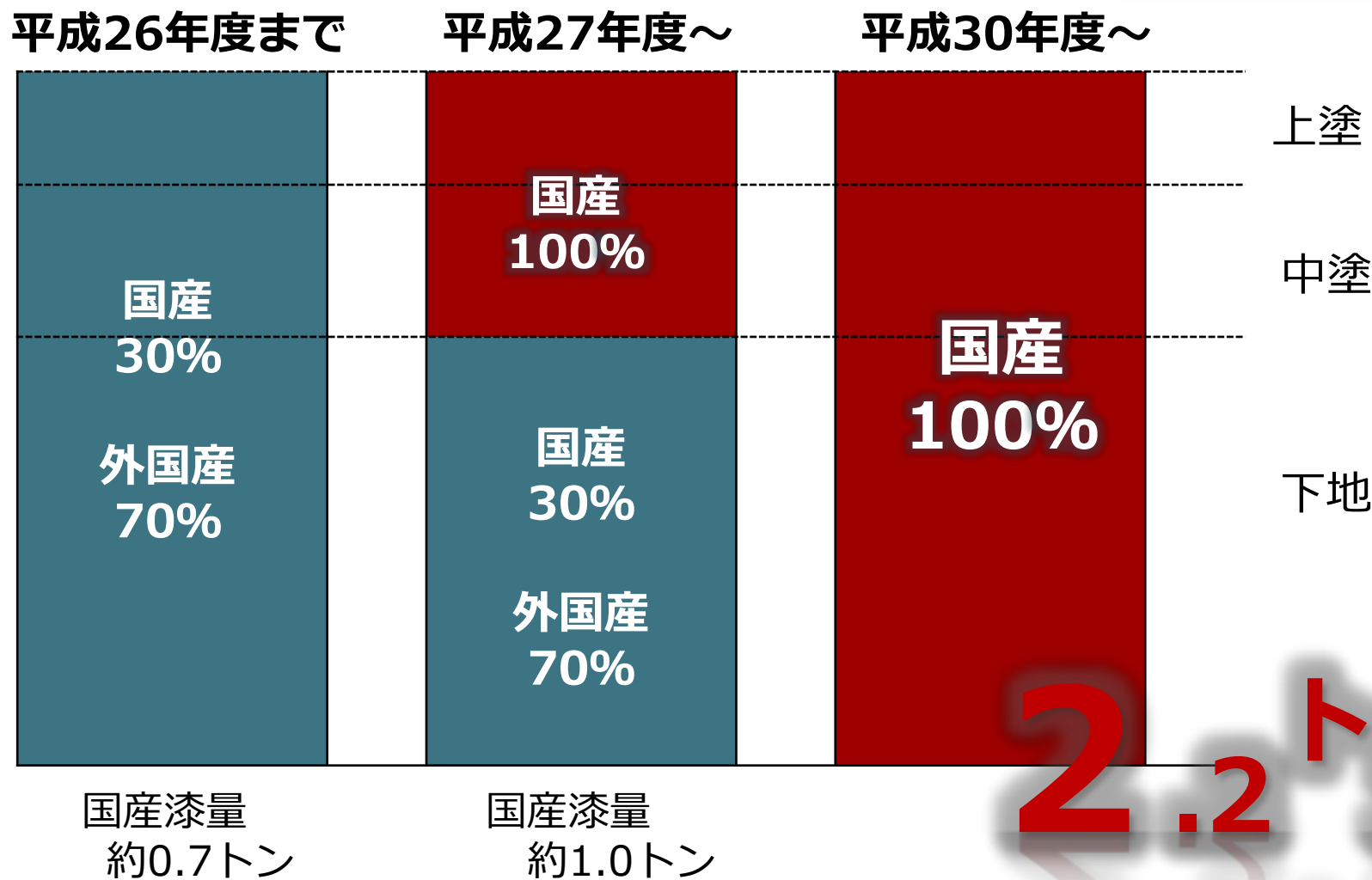
約 3 %



国産漆の生産量(kg) (『H27特用林産基礎資料』林野庁)

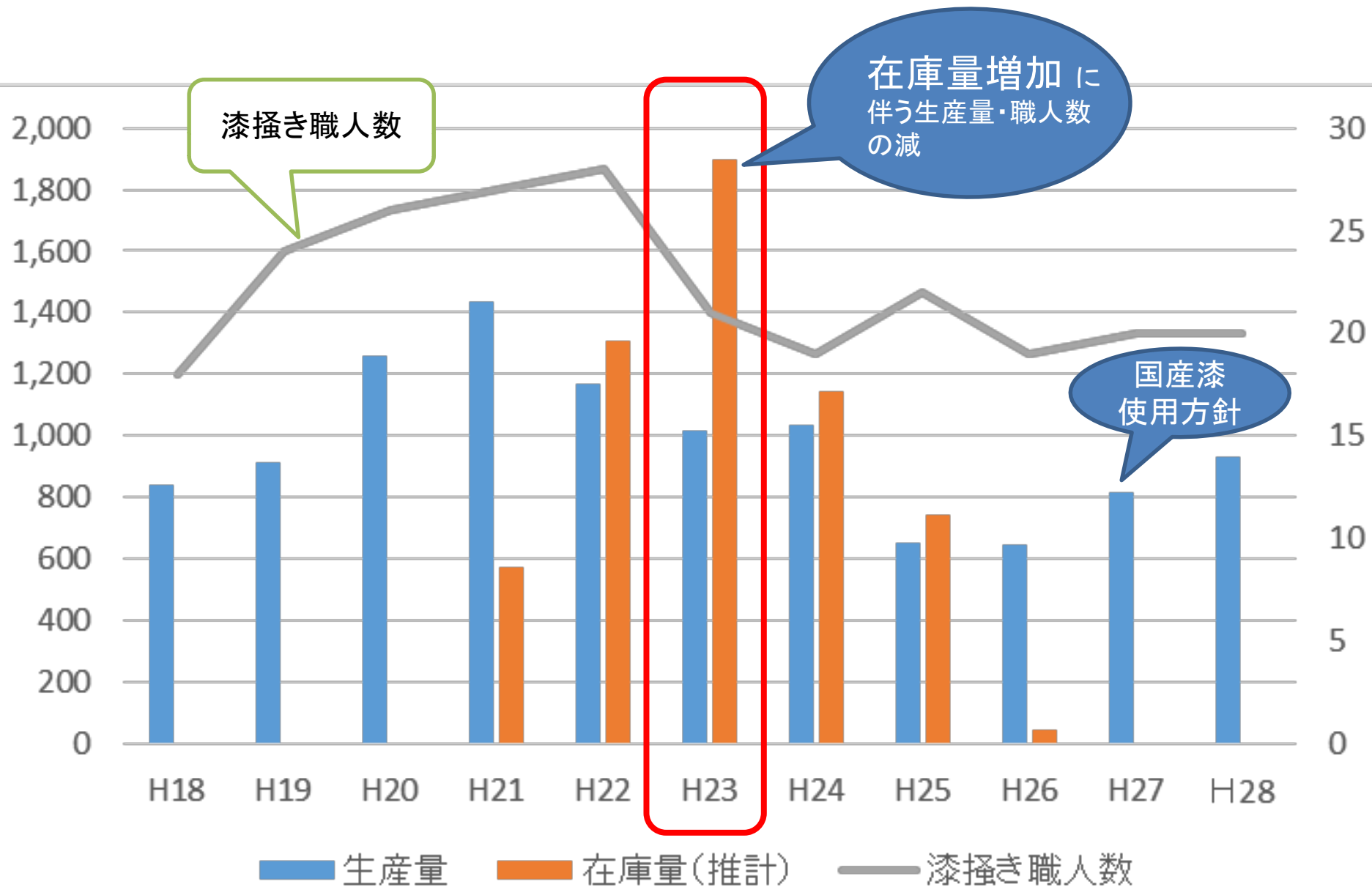
国産漆の使用拡大の方針【需要量】

(平成27年2月・文化庁通知)



【国宝・重要文化財に必要な国産漆の需要量】

浄法寺漆の生産量・在庫量・職人数の推移



ウルシの植栽状況

H29年度原木調査結果(確定値)

【二戸市】 ※採取可能な原木本数



項目		H29年度	H21年度	増減
浄法寺	箇所数	313	222	91 箇所の増
	原木本数	89,000	93,000	4 万本の減
二戸	箇所数	379	442	63 箇所の減
	原木本数	53,000	67,000	1.4 万本の減
合計	箇所数	692	664	28箇所の増↑
	原木本数	142,000	160,000	1.8万本の減↓

原木所有者の高齢化、原木価格の低下

原木必要本数



需要見込

原木必要本数

2トン → 180,000本

H28年度生産量0.9トン

原木調査後(確定値) 16万7千本

生産量50kg × 職人40名

職人40名 × 原木300本 × 15年

H29年度職人数 26名



地方創生に向けた取り組み【公民連携まち再生事業 2】

○九戸城跡周辺地区



「続日本100名城」
選出!!



天台寺：平成30年4月6日
続100名城スタンプラリー開始
木道、本丸南櫓階段の披露



九戸城跡の整備と連動したまちづくり

日本中世終焉の地
続日本 100 名城

— 日本城郭協会選定 —

九戸城

国指定史跡 九戸城跡



続日本 100 名城公式ガイドブック 12/29(金)発売!
スタンプラリーは 2018 年 4 月 6 日(金)開始!!

九戸城エントランス広場から本丸を望む

九戸城跡の見どころ

冬の九戸城跡（二ノ丸から本丸を望む）

※写真の番号は周辺案内図（裏面）の番号と対応しています。



① 本丸西側の土塁と堀跡



② 本丸南側の石垣



③ 二ノ丸南手から本丸を望む



④ 深田堀から二ノ丸切岸を望む



⑤ 本丸から三ノ丸（市街地）を望む



⑥ 二ノ丸の古石群



⑦ 石沢館と堀跡

散策中の注意

- ・城内の植物を採取しないでください。
- ・急斜面には近づかないようにしてください。
- ・所定の遺跡、広場以外に入らないでください。
- ・土塁、石垣を崩さないでください。

Attention

- ・ Please do not take plants from the castle grounds.
- ・ Please stay clear of steep slopes.
- ・ Please remain within designated areas.
- ・ Please do not destroy earthworks and stone walls.

春の九戸城跡（本丸）

九戸城跡ガイド

国指定史跡
続日本100名城

●九戸城の歴史（築城～廃城）

九戸城は、九戸光政が明応年間（1492～1501）に築城したといわれる平山城である。光政より4代後の九戸政実の頃、南部宗家の家督をめぐる、政実と南部信直との争いが激化し、天正19年（1591）、豊臣秀吉がおくった諸将の軍勢に包囲され落城した。その後、秀吉方の蒲生氏郷により近世の城郭に改修され、名を福岡城と改め、南部氏の本城となった。信直の子利直が福岡城に本拠を移した後、寛永13年（1636）に廃城となっている。

●国指定史跡「九戸城跡」の価値

九戸城跡は、昭和10年（1935）に国の史跡に指定された。指定の理由は、日本史における歴史的舞台であったことのほか、東北最古級の石垣が残っていることや城郭の規模が大きかったことにある。

◆歴史的舞台◆

歴史的な舞台について、国の指定原文付記に「秀吉、秀次をして浅野、蒲生、堀尾等の諸将を率いて之を攻めしむ。政実防戦の努力たりしも衆寡敵せずして降り、茲に於て奥州地方平定し全図統一に導きし」と記されており、この地は実質的に豊臣秀吉が全図統一を果たした最後の戦場であったといえる。

◆城郭の規模等◆

本丸の一部に残る野面積みの石垣は、穴太衆による構築とされ、東北最古級といわれている。また、本丸・二ノ丸・石沢館・若狭館・松ノ丸等で構成する城郭は、東北地方まれに見る大規模なものとなっている。

●九戸城跡の特色（九戸城と福岡城）

九戸城跡では、奥州に見られる中世城郭の特色をもつ九戸城と、西園様式（織豊系）の近世城郭である福岡城の、2つの時代の城郭を見ることができる。現在の本丸・二ノ丸・松ノ丸は、福岡城期の姿である一方、石沢館・若狭館は、九戸城期の特色を色濃く残している。

中世から近世へと移る歴史の戦いの中に沈んだ九戸城。昭和14年（1939）、この地を訪れた詩人土井晩翠は、その悲話に接し、「荒城の月」を書き残している。（荒城の月のモデルとなった城は、九戸城のほか全国に数カ所あるといわれている。）

Summary

The ruins of Kunohe castle is an old battlefield where Hideyoshi Toyotomi had completed generalization of Japan. After the successful siege of this castle, the medieval period had come to an end. Just after the war, Hideyoshi ordered his men to improve this castle, and gave it to Nobunao Nambu, one of his men, a lord of this area.

周辺案内図

九戸城跡

- 地形模型
- 案内板
- 名称板

古梅園

至 九戸村

至 金田一

福岡小学校
福岡中学校
二戸市役所

南部信直

至 青森

松前慶広

二戸市民文化会館

津軽為信

秋田実季

4

至 盛岡

岩谷観音堂

千補陀堂建立碑

24

白鳥川

盛岡地方裁判所

三ノ丸

ガイドハウス

追手

本丸

二ノ丸

からめて 瀬手

いしざわだて
石沢館(外館)

姫五輪

井伊直政

仁賀保勝利

九戸城エントランス広場

二戸郵便局

パンフレットBOX

東北電力

安養寺

榎蔭舎

田中館愛橋博士
ゆかりの家

香香稲荷神社

松ノ丸

ふかだぼり
深田堀

大手

わかさだて
若狭館

浅野長政

至 二戸駅

祖雲社

蒲生氏郷

さいふこうじ
在府小路遺跡
(武家屋敷跡)

堀尾吉晴

至 一戸町

包囲陣 は二戸郡誌の九戸城攻囲図による

地方創生に向けた取り組み【公民連携まち再生事業 3】

○金田一温泉周辺地区



新しい手法（PPP/PFI）による活性化【稼ぐ都市公園】

温泉と地域資源の融合によるまちづくり

金田一温泉周辺地区の公民連携事業構想（案）

配置・動線計画

温泉センターに簡易宿泊棟を整備し公園・プールと一体として、川辺エリアにつなげる



A- 温泉・宿泊棟エリアの温泉施設および、公園施設の改修を中心に整備を計画していきます。配置、動線計画については、以下をポイントとして検討しています。

1. コンパクトな建築ボリュームとし、受付をまとめることで、全体の管理をできるかぎり一体で行える構造とし、運営の効率化をはかる。

2. 駐車場は二戸市中心部や、金田一温泉駅からの主要な道路に面する部分にまとめる。広場を中心に配置することで、駐車場以外の活動へ拡張性をもたせることができる。

3. 建物と公園、プールを一体として捉え、全体をつなげる。

4B- 川辺エリアとのつながりを歩行者と自動車の動線を分けつつ、道を広く整備することで、それぞれのエリアがつながるように配慮する。

金田一温泉周辺地区の全体整備イメージ（案）



エネルギー

温泉施設におけるランニングコストの計画に留意し、環境に配慮した地域資源の有効活用を検討。高気密・高断熱で快適な環境作りを目指します。施工時、地域の工務店の参加を促し、周辺地域へそのノウハウを転用できるようなプロセスを検討しています。既存のチップボイラーに関しては、有効性を調査し、可能であれば活用予定です。

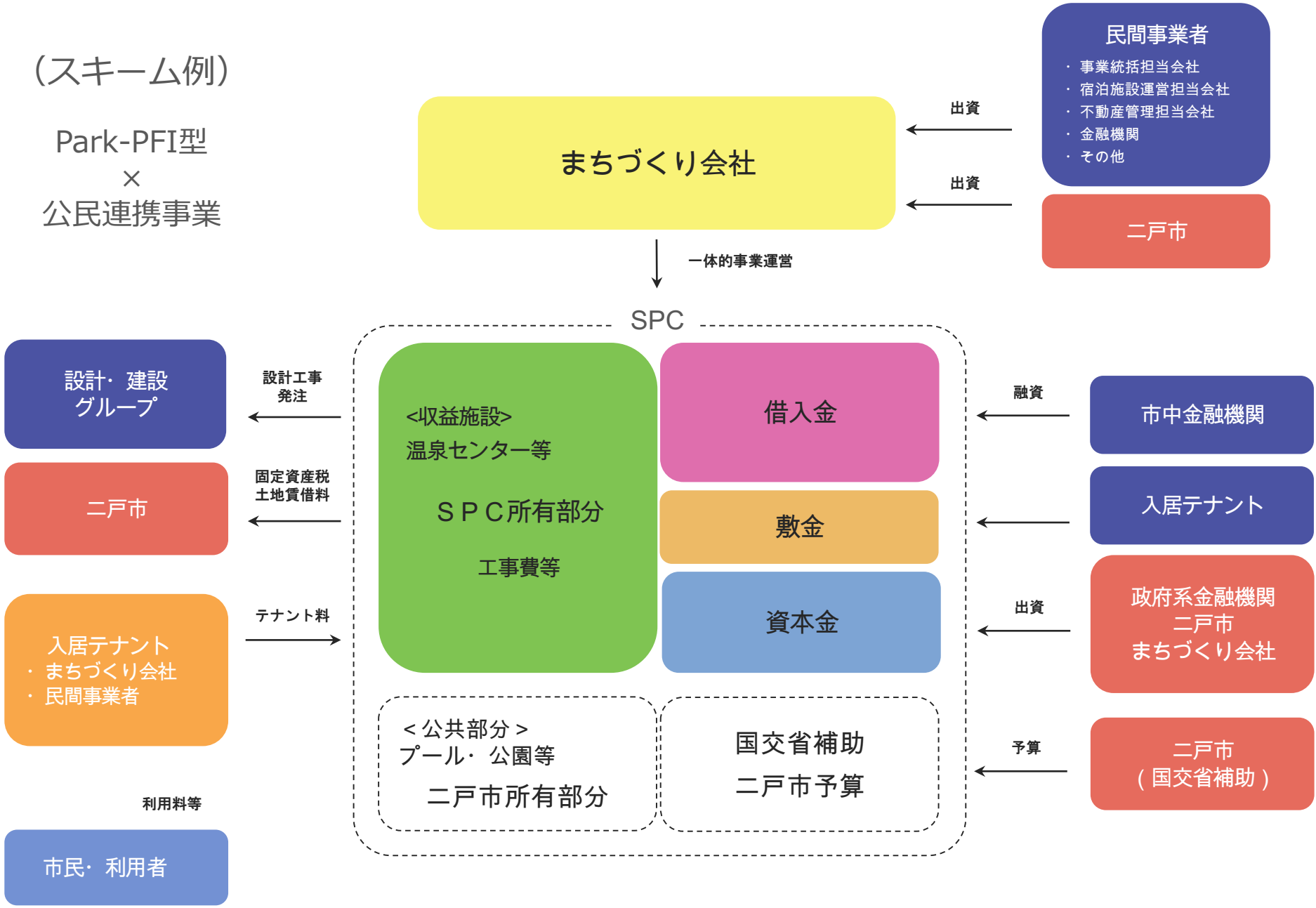
構法

建物は、できる限り地域の材料を利用した木造を基本としつつ、施設内の場所や用途に合わせた構造を検討します。また、地域の気候等の特性に熟知した地元の工務店が建設を行うことで、建物の維持管理、メンテナンスまで対応できるように考えています。全体として、地域の産業振興へとつなげつつ、建設コストをできるだけ抑える形で検討を進めていきます。

二戸市と民間出資により「まちづくり会社」を設立し事業運営

(スキーム例)

Park-PFI型
×
公民連携事業



今後のスケジュールは、2020年度に営業開始を予定

	2017 年度		2018 年度		2019 年度		2020 年度	
公民連携基本計画策定								
まちづくり会社 & SPC 設立								
実施設計								
建設&整備工事 (解体含む)								
オープン 営業開始								

二戸市のふるさと納税



【おもな使いみち】

1. まちづくりのために
2. 子どもの教育のために
3. 福祉のために
4. 漆産業振興のために
(H28基金創設)

【平成28年度実績】

2,686件

64,807千円

【平成29年度実績】

4,431件

84,706千円



ありがとうございました。
今後のご支援とご協力をお願いいたします。

